

コンパクトクールキット 取扱説明書

| | |
|------|--------------------|
| 製品番号 | 07-07-0301 (4 フィン) |
| | 07-07-0300 (3 フィン) |

取り付けマウント位置：フレーム下
 オイル取り出し位置：オイルフィルターユニット
 ホース：ラバーホース

| | |
|------|---|
| 適応車種 | モンキー / ゴリラ (Z50J-1300017 ~) (AB27-1000001 ~ 1899999) |
| | モンキー BAJA (Z50J-1700001 ~) |
| | モンキー (F1) (AB27-1900001 ~) |
| 適応条件 | スペシャルクラッチ (フィルター付) 砂型鑄造性 / ダイカスト製 スペシャルクラッチ TYPE-R (WET/DRY) 乾式クラッチ 2 型 (ver. 1/ver. 2) |

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、弊社製湿式および乾式スペシャルクラッチ取り付け車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

◎当製品を取り付けるには、フレームのハーネス用リングを曲げるか又は、切り取らなければなりません。又、ハーネスワイヤークリップを取り外さなければなりません、車両走行上問題はありません。

◎当製品の取り付けには、タンク脱着等の作業が必要になります。上記適応車種にあった純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）
- オイルホースは、走行時に邪魔にならないように、また、マフラーと接触しないように取り回して下さい。（オイルホースが抜けたり、溶けたりするとオイル漏れによる出火やエンジントラブルの原因となります。）
- キット内及び純正のシーリングワッシャー、ガスケットは、分解毎に必ず新品と交換して下さい。（再使用した場合オイル漏れによるトラブルの原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

製品内容



| 番号 | 部品名 | 個数 | リペア品番 |
|----|--------------------------|----|-------------------------|
| 1 | コンパクトクーラー (4フィン) | 1 | 00-07-0104 |
| | コンパクトクーラー (3フィン) | | 00-07-0124 |
| 2 | バンジョー M12 | 2 | 00-07-0127 |
| 3 | バンジョーボルト M12x1.0 | 2 | 00-07-0120 (シーリングワッシャ付) |
| 4 | アルミシーリングワッシャ 14mm | 4 | 00-07-0042 (5ヶ入り) |
| 5 | オイルクーラーブラケット | 1 | |
| 6 | オイルホース 1000mm | 1 | 00-07-0018 (1000mm) |
| 7 | ホースクランプ | 4 | 00-00-0052 (2ヶ入り) |
| 8 | クランプバンド | 1 | 00-00-0051 |
| 9 | イグニッションコイルカラー | 1 | 00-05-0144 |
| 10 | ソケットキャップスクリュー 5x50 | 1 | 00-00-0204 (5ヶ入り) |
| 11 | ボタンヘッドソケットスクリュー 6x10 | 2 | 00-00-0092 (5ヶ入り) |
| 12 | スプリングワッシャ 5mm | 1 | 00-00-0309 (10ヶ入り) |
| 13 | スプリングワッシャ 6mm | 2 | 00-00-0203 (10ヶ入り) |
| 14 | プレーンワッシャ 5mm | 1 | 00-00-0118 (10ヶ入り) |
| 15 | プレーンワッシャ 6mm | 2 | 00-00-0086 (10ヶ入り) |
| 16 | 結束バンド 200mm | 2 | 00-00-0179 (10ヶ入り) |
| 17 | オイルクーラーユニット ASSY. (タイプ1) | 1 | |
| 18 | アルミシーリングワッシャ 10mm | 2 | 00-07-0106 (10ヶ入り) |
| 19 | ストレートユニオン M10 | 2 | 00-07-0123 (シーリングワッシャ付) |
| 20 | Oリング 40mm | 1 | 00-02-0040 |
| 21 | ソケットキャップスクリュー 6x15 | 2 | 00-00-0718 (5ヶ入り) |

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

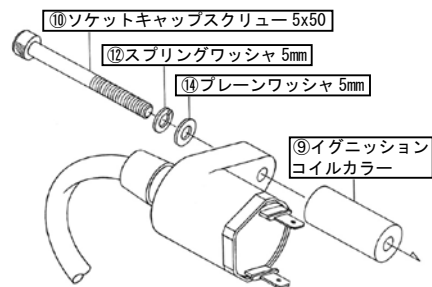
○車両をメンテナンススタンド等で安定させ、純正サービスマニュアルを参考にシート、フューエルタンクを取り外します。

○フレームに付いているハーネスワイヤークリップを取り外します。

★モンキー BAJA の場合

イグニッションコイルを取り外し、逆向き（コードが後方に向く様）に、イグニッションコイルとフレームの間に⑨イグニッションコイルカラーを使用して取り付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：5N・m (0.5kgf・m)



○ノーマルフロントフォーク車両の場合

ハンドルの切れ角が大きい為、オイルクーラーとステアリングロックが干渉する場合がございます。

その際は、⑤オイルクーラーブラケットの1番大きな穴に⑧クランプバンドを通してフレームに取り付ける事でクリアランスを確保して下さい。（フレームの平らな場所の後端よりも後ろに取り付けます。）

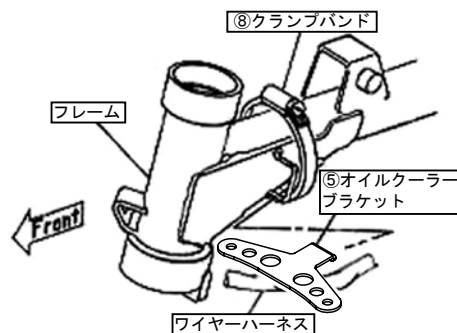


○付属の⑤オイルクーラーブラケットをフレーム裏側の平らな部分に当て（ブラケットが曲がったままの部分を下に向け、フレームの平らな場所の後端に当てるようにします。）

⑧クランプバンドでフレームと⑤オイルクーラーブラケットを固定します。

この時、⑧クランプバンドのネジ部分をタンクの下に隠れるように、フレームの上側に固定して下さい。

（この時、ワイヤーとハーネスは⑤オイルクーラーブラケットの下になる様に取り回して下さい。）

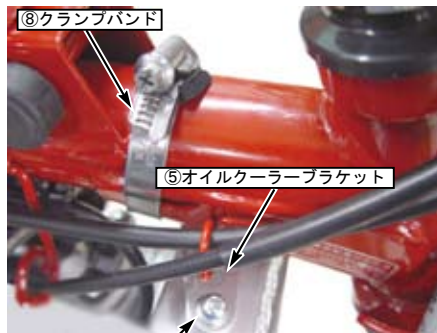


○⑤オイルクーラーブラケットに①コンパクトクーラー（以下オイルクーラー）を⑩ボタンヘッドソケットスクリュー 6x10、⑬スプリングワッシャ 6mm で取り付けます。

（この時、ワイヤーハーネスがオイルクーラーブラケットとオイルクーラーの間を通るようにして下さい。また、オイルクーラー部分が前から見て水平で、横から見て垂直になっていることを確認します。

歪んでいる場合は、オイルクーラー本体を持ってゆっくり動かして修正し、締め付けて下さい。）

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドソケットスクリュー
トルク：14N・m (1.4kgf・m)

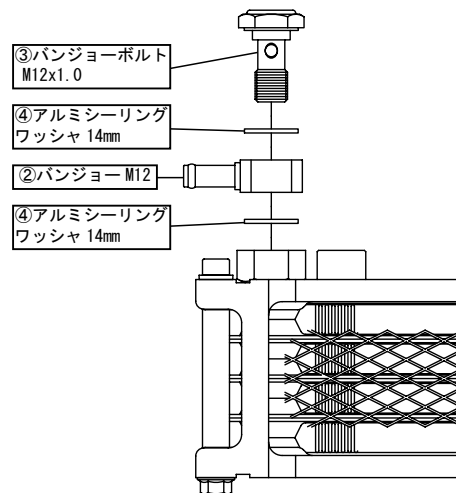


⑩ボタンヘッドソケットスクリュー 6x10

○③バンジョーボルト M12x1.0 に④アルミシーリングワッシャ 14mm、②バンジョー M12、

④アルミシーリングワッシャ 14mm の順で通しオイルクーラー側の④アルミシーリングワッシャ 14mm がオイルクーラーヘッダー（6角部分）の凹部からずれないように取り付け仮締めします。

※シーリングワッシャがずれた状態でバンジョーボルトを締め付けた場合、オイル漏れの原因となります。



○⑬ストレートユニオン M10 2本に⑩アルミシーリングワッシャ 10mm を入れ、⑪オイルクーラーユニット ASSY.（タイプ1）に取り付け、締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ストレートユニオン
トルク：13N・m (1.3kgf・m)

○クラッチのオイルフィルターカバーを取り外し、キット内の⑰オイルクーラーユニット ASSY.（タイプ1）に⑳0リング 40mm を取り付け、㉑ソケットキャップスクリュー 6x15 2本を使用し取り付けます。

※オイルクーラーユニット ASSY. をクラッチに組み込む前に0リング部にエンジンオイルを塗布して下さい。

※オイルクーラーユニット取り付け時に0リングの噛み込みに注意して下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

○⑥オイルホース 1000mm を②バンジョー M12 に取り付け⑦ホースクランプで固定し、ワイヤーハーネス、各ケーブルに無理のかからないように注意しながら取り回し、クラッチ側のユニオンに取り付け⑦ホースクランプで固定します。

もう一方でも同じ作業を繰り返します。

⑥オイルホース 1000mm が遊ばないように付属の⑩結束バンド 200mm で束ねホースの動きを規制します。

○⑥オイルホース 1000mm を取り付け②バンジョー M12 の取り付け角度が決まれば、③バンジョーボルト M12x1.0 を規定トルクで締め付けます。

※バンジョーボルト締め付け時は、オイルクーラーヘッダー部分に必ずスパナ等を掛けて固定して下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルト
トルク：23N・m (2.3kgf・m)

○取り付けの為に外した外装品を元通り車両に取り付けます。

○エンジンオイルを3フィン/40cc、4フィン/60cc程度（オイルクーラー容量）追加し、エンジンを掛け、各部よりオイル漏れ等の有無を確認して下さい。

エンジンを止め、約一分後にオイルポットウインドから見える位置に調整して下さい。

※エンジン始動後は、オイルクーラーやクーラーユニット等が高温になりますので十分注意して下さい。